

令和2年度 都立足立工業高等学校教育グランドデザイン（全日制）

教育目標

- ① 人権尊重の精神に立った、規範意識を身につける。
- ② 自ら学び考え行動する態度を備え、想像力豊かな人間性を育む。
- ③ 基礎基本の学力定着をもとに、工業に関する知識・技能を習得し、生涯にわたって学習態度を養う。
- ④ 勤労意欲旺盛で、工業技術をとらして地域や社会に貢献できる人間の育成。

目指す学校像

- ① 進路指導、生活指導が充実し、心身共に健康な生徒
- ② 健全な職業観・勤労観を持った、生きる力がある工業人
- ③ 生徒の能力を伸ばし、生徒が自信と誇りのもたせる
- ④ 地域に根ざし、地域のものづくり教育の発信源

経営基本方針

- ① キャリア教育を充実させ、正しい職業観・勤労観を醸成する。
- ② 基本的な生活習慣の定着、規範意識の向上を図り、社会にとって有為な人材を育成する。
- ③ 総合技術科として5コース制を円滑に実施する為、校内体制の確立を行う。
- ④ ボランティア活動、特別活動・部活動等を活発にし、達成感を得させることで自己肯定感を高める。
- ⑤ 地域交流を図り、地域から信頼され、頼りにされる学校を目指す。
- ⑥ 環境教育を充実させ、環境保全や防災に貢献する意欲を持った技術者を育成する。
- ⑦ 広報活動を充実させ、本校の教育のねらいを徹底し、不本意入学者を減らす。校組織の見直しを常に行い、機能的な学校運営に努める。

教育活動の目標と方策

1 学習指導

- ① 基礎・基本の習得を徹底、生徒個々の能力を伸ばす指導の実践。
- ② 言語活動を充実とアクティブ・ラーニング授業を実施し、生徒が自ら調べ、考え、適切に発表・報告する能力を身につく授業展開。
- ③ 学習習慣の定着と自発的な学ぶ態度の醸成。
- ④ 教科会による、3年間を見通した計画的な授業を進め、学力向上を推進。
- ⑤ 資格取得・検定を通じた、学習に対する自信と目標を涵養。
- ⑥ 専門科目の基礎的な学力、技能を確実に身につけさせる。
- ⑦ タブレットPC及びタブレット端末を活用した授業の導入で教育効果を引き出す。
- ⑧ 環境教育・防災教育に積極的に取り組む。

- 1 キャリア教育、生活指導の充実
- 2 基礎学力の向上
- 3 専門高校の特色を生かした地域交流・連携の推進

- 1 2学年時からの5コース制
- 2 インターンシップ全員の実施
- 3 新たな工業教育の充実・発展の貢献

教育活動の目標と方策

2 進路指導

- ① 系統的・組織的なキャリア教育を行い、主体的に進路選択の判断能力を高める。
- ② 進路ガイダンス・講話を通じた、進路意識の涵養。
- ③ インターンシップなど就業体験を重視し、勤労観・職業観を育む。

教育活動の目標と方策

3 生活指導

- ① 挨拶指導、遅刻指導、身だしなみ指導の徹底、基本的な生活習慣を身につけさせ、規範意識を醸成する。
- ② 生徒の自主的・自発的な活動の支援。
- ③ スクールカウンセラーの活用等により、相談機能の強化。
- ④ いじめ問題へは日常的に未然防止に取り組み、早期発見・早期対応を組織的に行う。
- ⑤ 安全教育を推進する。

教育活動の目標と方策

4 特別活動・部活動

- ① 地域行事等への参加などボランティア活動を通じ、社会貢献や思いやりの心を育む。
- ② 生徒が学校行事や部活動で、自分の個性を発見・発揮できる環境整備。
- ③ 健康づくり、美化活動の推進。
- ④ 薬物乱用防止や生活習慣病、精神衛生、安全教室、エイズ等の講習会を開催し、防犯意識を高める。
- ⑤ 清掃活動等を徹底し、施設や設備を大切に扱う指導の徹底。
- ⑥ 「持続可能な社会」(SDGs)の観点で、資源やエネルギーの効率的利用を図り、環境保全に対する意識を高める。

広報活動・地域との連携

1 募集・広報活動

- ① 生徒募集対策を重視する。
- ② 開かれた学校づくりを推進し、授業公開週間の年2回実施、PR地域を広げるなどPR方法を改善する。
- ③ ホームページの内容の更新・充実を図る。

2 地域等の連携・交流を推進する。

- ① 足立区を中心に、地域、産業界と工業高校の特色であるものづくりを生かした地域連携を推進する。
- ② 西新井中学校、伊興中学校、西新井第二小学校、i保育園との連携・交流を引き続き充実させる。
- ③ 本校の施設・設備、人材、ものづくりPR備品を地域に有効に活用してもらう。
- ④ 地域からの要望を踏まえた高校生ボランティア活動を推進する。